

令和4年度 第11回 苫小牧地区高校ユース（U-17）サッカー大会

開 催 要 項

- 1 主 旨 日本サッカーの将来を担うユース（17歳以下）年代のサッカー技術の向上と、健全な心身の育成を図ることを目的とし、高体連加盟チームが参加できる大会として本大会を実施する。
- 2 名 称 令和4年度 第11回 苫小牧地区高校ユース（U-17）サッカー大会
- 3 主 催 苫小牧地区サッカー協会
- 4 主 管 苫小牧地区サッカー協会2種委員会
- 5 期 日 令和4年9月23日（金）～ 9月25日（日）の3日間
- 6 会 場 うらかわ優駿ビレッジアエル多目的広場、天然芝・（人工芝）
- 7 参 加 資 格
 - ① 2022年度（公財）日本サッカー協会の2種に加盟登録されたチームであること。1種に登録されたチーム（高専）においては、該当学年及び該当年齢生徒であること。
 - ② 2022年度（公財）日本サッカー協会の2種に登録されたチームの個人登録された選手であること。また、女子については女子登録のままで出場可とする。
 - ③ （公財）日本サッカー協会により「クラブ申請」を承認された「クラブ」に所属するチームについては、同一クラブ内の別チームに所属する選手を移籍手続きを行うことなく本大会に参加させることができる。この場合、同一クラブ内のチームであれば、複数のチームから選手を参加させることも可能とする。なお、本項の適用対象となる選手の年齢は第3種年代とし、第2種およびそれ以上の年代の選手は適用対象外とする。
 - ④ 平成16年4月2日以降の出生者で、高等学校在籍者においては、最終学年に在籍する選手は出場できない。（同一学年での出場は1回限りとする。）
 - ⑤ 外国人留学生のエントリー数は4名以内とする。その内、試合に出場することができるのは2名以内とする。
 - ⑥ 参加資格の特例
 - ア）統合の対象となる学校については、当該校を含む合同チームによる大会参加を認める。
 - イ）単独チームによる大会参加が困難な学校については、合同チームによる参加を認める。
 - ⑦ 学校長の出場承認を受けたチームであること。
 - ⑧ 連日の試合に耐えうる健康体であること。
- 8 チーム編成
 - ① チームの編成においては、全日制課程・通信制課程・定時制課程の生徒による混成は認めない。
 - ② 参加申込書に登録できる人数は、引率教員もしくはチーム責任者1名、監督1名、感染対策担当者1名、選手25名、マネージャー2名とする。なお、引率教員は当該校教員、監督は学校長の認めた教職員とする。
 - ③ 合同チームによる参加は以下の通りとする。
 - （1）大会参加を認める条件
 - ア）本開催要項【6 参加資格】を満たしていること。
 - イ）日本協会登録人数が11人未満で、かつ単独チームでの参加が困難な学校により編成されたチームであること。
 - ウ）合同チームによる練習が、計画的・継続的に実施されていること。
 - エ）各校の教員により引率されること。（代表責任者をおくこと）

(2) その他

チーム名は合同チームを編成する学校で決定するものとする。ただし、各校名がはっきりわかるものとする。

- 9 競技規則
- ① 本年度（公財）日本サッカー協会制定の「サッカー競技規則」による。
 - ② 大会参加申込みをした最大25名のうち、各試合毎の登録は20名以下とし、最大9名を交代要員として登録できる。登録された交代要員の内から、5名までの交代が認められる。
 - ③ 登録選手25名は、各チームの最初の試合に選手証（写真貼付）を必ず持参し、チェックを受けなければならない。（選手証とは、KICKOFFから出力した、選手証・登録選手一覧を印刷したもの、またスマートフォンや PC 等の画面に表示したものを示す。）
 - ④ 本大会において、2度の警告を受けた選手は次の1試合に出場できない。
 - ⑤ 本大会において、退場を命じられた選手は次の1試合に出場できず、その後の処置については本大会の大会規律委員会で決定する。
 - ⑥ ユニフォームについては、（公財）日本サッカー協会のユニフォーム規定に従い、以下のとおりとする。
 - ア) 背番号は、1～25番までとする。
 - イ) 正副2着を必ず携帯すること。（シャツ、ショーツ、ストッキングはそれぞれ正と副とが明瞭に区別できることとする）
 - ウ) ユニフォームは服地と明確に判別できる色彩で背番号、胸番号をつけ、また、縞のユニフォームの背番号は台地に背番号をいれること。
 - エ) ユニフォームの色彩は、通常審判員が着用する黒色と明確に判別し得るものでなければならない。
 - オ) （公財）日本サッカー協会に登録されたものを原則とし、参加申込以降の変更は認めない。なお、背番号の変更も認めない。
 - カ) ユニフォームへの広告表示については、（公財）日本サッカー協会「ユニフォーム規定」に基づき承認された場合のみこれを認める。ただし、（公財）全国高等学校体育連盟加盟チームは、連盟規定により、チーム役員も含めユニフォームなどの衣類に広告表示することは認めない。
 - キ) その他の事項については、（公財）日本サッカー協会「ユニフォーム規定」に従うものとする。

10 競技方法

- ① 参加チームを2つのグループに分けて予選リーグを実施し、各グループ上位2チームでトーナメント戦を行い、優勝、準優勝、3位チームを決定する。
- ② 試合時間は70分（ハーフタイムのインターバルは10分）とする。
- ③ 予選リーグの順位は、次の順序により決定する。
 - (1) 勝ち点【 勝ち3点, 引き分け1点, 負け0点 】
 - (2) 得失点差
 - (3) 総得点数
 - (4) 当該チーム間の対戦成績
 - (5) 抽選
- ④ 決勝戦、および3位決定戦において、70分で勝敗が決しない場合は20分（10分ハーフ）の延長戦を行い、なお決しない場合は、ペナルティマークからのキックにより勝敗を決定する。順位決定戦においては、70分で勝敗が決しない場合はペナルティマークからのキックにより勝敗を決定する。

11 参加料 ① 12,000円

② **参加料は、8月26日（金）**までに下記に現金書留で送付するか監督会議で提出すること。

〒056-0023 北海道日高郡新ひだか町静内ときわ町1丁目1番1号

北海道静内高等学校 岩垣 翔平 宛

- 1 2 参 加 申 込
- ① 参加申込書に登録できる人数は、引率教員もしくはチーム責任者1名、監督1名、感染対策担当者1名、選手25名、マネージャー2名とする。
 - ② **令和4年8月25日（木）17時**までにファックスあるいはメールで「大会参加確認書（兼仮申込書）」を送付し、原本を監督会議で提出すること。なお、監督会議に欠席する場合は、上記期日までに原本を下記まで送付すること。（審判不帯同の場合は不帯同審判料も同様とする）
 - ③ ②に加え、令和4年9月16日（金）17時までにメールで「参加申込書」を送付し、原本：大会当日に大会本部に提出すること。
 - ④ 参加申込書の位置（ポジション）については、GK・DF・MF・FWの用語を使って記入すること。
 - ⑤ 参加申込書と同時に、チームのプログラム用プロフィールを送付すること。
 - ⑥ 不帯同審判料、大会参加確認書及び参加申込書等の送付先および問い合わせ先
〒056-0023 北海道日高郡新ひだか町静内ときわ町1丁目1番1号
北海道静内高等学校 岩垣 翔平 宛
T E L : 0146-42-1076
F A X : 0146-42-1077
e-mail : ypv90@hokkaido-c.ed.jp

1 3 組 み 合 わ せ **監督会議で抽選を行う。ただし、今年度選手権地区予選大会の優勝チームを第1シード・準優勝チームを第2シードとする。それ以外はフリー抽選とし、申込受付順に予備抽選を行い、その順番に従い本抽選を実施する。**

1 4 帯 同 審 判 各チーム有資格者の審判員を1名以上帯同すること。なお、審判員を帯同できないチームは大会参加料納入時に不帯同審判料として、5,000円を併せて納入すること。

1 5 選 手 変 更 参加申込書送付後の選手変更は認めない。

- 1 6 監 督 会 議
- ① 日時 **令和4年8月28日（日）15時30分～**
 - ② 場所 **苫小牧緑ヶ丘公園サッカー場クラブハウス内**

- 1 7 そ の 他
- ① 本大会は大会期間を通じて感染対策責任者を設置する。選手・チーム役員・審判員・大会運営等関係者・引率保護者・観客など会場にいる全ての者は、感染対策責任者の判断・指示等に従わなければならない。また、試合前に、各チームの感染対策担当者とのミーティングを実施する。
 - ② **大会参加チームは、新型コロナウイルス感染予防対策ガイドラインやチェックリストに沿って行動し、感染拡大の予防に努めること。なお、大会の途中で関係者から感染者が出た場合は、本大会実行委委員において協議の上、対処する。**
 - ③ 試合開始60分前に、会場本部にてオーダー用紙の提出、ユニフォームチェック及び選手証の確認を行う。ただし、試合が連続する場合は前の試合のハーフタイムに行う。チームは試合ごとに選手証（写真添付）を必ず持参すること。なお、申請中につき選手証がまだ送付されていない場合は、協会登録票の写しを持参すること。

- ④ 各チームベンチには、オーダー用紙に記載された者以外入ることができない。
(交代要員9名とスタッフ5名(どちらも最大数)がベンチ入りできる。)
- ⑤ 試合球は各チーム持ち寄りとする。ボールはモルテン社製「ペレーダF5L5000芝用」
とする。
- ⑥ 選手資格に関して、その他不都合な行為があった場合は、そのチームの出場を停止する。
- ⑦ 荒天・震災・雷、その他不測の事態で競技に影響がある場合は、大会本部において協議の
上対処する。中断・中止・延期のあることを留意のこと。
- ⑧ 今大会の結果は、次年度苫小牧地区春季大会のシード決めに反映される。